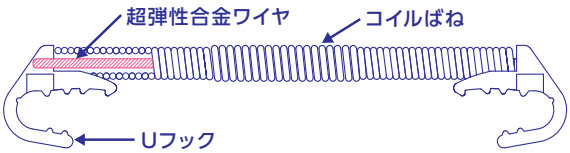
巻き爪マイスター®を装着される方へ

巻き爪マイスター®って？

巻き爪（過度にわん曲した爪）を矯正するための医療機器（以下、矯正具）です。コイルばねに内蔵された**超弾性合金ワイヤ**の弾性力によって、矯正具を装着している間に爪のわん曲が徐々に矯正されます。

形状・構造



正しい装着図

超弾性合金ワイヤって？

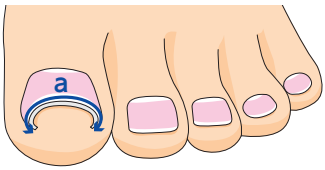
通常の金属とは異なり、大きく曲げても常に元に戻ろうとする性質をもつニッケルチタン合金のワイヤです。メガネのフレームに使われていることで有名ですが、医療分野でも幅広く活用されています。

治療期間はどれくらいかかる？

通常、1～2ヵ月装着を続けていれば巻き爪は改善しますが、個人差があり、重度の巻き爪の方では3ヵ月以上かかる場合もあります。

適応サイズは？

目安として、わん曲に沿った爪の横幅（右図の**a**）が
14－16㎜の方は **SSサイズ**、
17－19㎜の方は **Sサイズ**、
20－22㎜の方は **Mサイズ**、
23－25㎜の方は **Lサイズ** が選択されます。



14－16㎜	SSサイズ
17－19㎜	Sサイズ
20－22㎜	Mサイズ
23－25㎜	Lサイズ

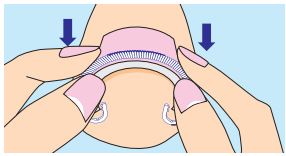
＊装着には専用工具が必要です。医療機関において、医療担当者が装着します。
＊爪の横幅が14－25㎜の範囲を大きく外れる場合は装着いただけません。

巻き爪マイスター®の注意点

矯正具の取り扱い

- 矯正具が外れてしまった場合や変形または破損した場合は、可能な限り現物をご持参のうえ治療を受けた医療機関を受診してください。自身での取り外しが難しい場合は、受診するまで無理に外さないようにしてください。
- 矯正具の改造や分解はしないでください。
- MRI検査の際は、矯正具がMRI装置に吸着する可能性があるため、取り外してください。取り外す場合は、矯正具両端のフック部分を持ち、つま先側にゆっくりずらしてください。

医療関係者の方へ：矯正具を取り外す場合は矯正具両端のフック部分を持ち、つま先側にゆっくりとずらしてください（右図）。

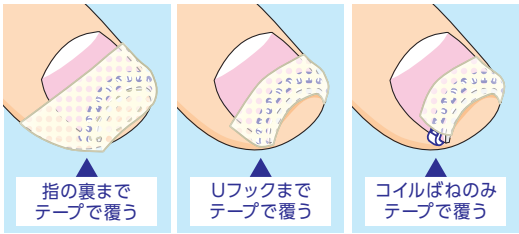


日常生活の注意点

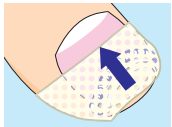
矯正具に無理な力が加わると外れることがありますので、以下の日常生活の注意点をお守りください。

- 矯正具が装着された爪の表面を医療用テープなどで可能な限り保護することをお勧めします。睡眠中や靴下などの脱ぎ履きの際に矯正具が外れにくくなり、また、周囲の皮膚や靴下、ストッキングが傷つくのを防ぎます。

■ テープ貼付の例



＊テープを貼るときは、引っ張らずに（伸ばさずに）貼ってください。
＊テープは衛生面を考慮し、入浴時などに取り換えてください。
＊テープを剥がすときは、矯正具が外れないよう右図の矢印で示した方向に剥がすイメージで、ゆっくり剥がしてください。



- 治療中は、装着部に強い力がかかると矯正具が外れやすくなるため、注意してください。特に、サッカーや水泳など、爪に負荷がかかるような激しい運動はできる限り控えてください。
- 衛生のため、矯正具を装着した部分も入浴の際に石鹸などでやさしく洗浄し、入浴後はよく乾かして清潔を保つようにしてください。

下記の場合には、医療機関を受診し、医師へご相談ください

- 痛み、刺激や違和感、肌のかぶれなどの異常が生じた。
- 爪の一部が割れた、または出血した。

maruho

5047701005

2025年1月作成
A0918EX-EMC